



学校と地域をつなぐ



社会教育主事通信
~えにし~

松江市教育委員会
生涯学習課・学校教育課
2026/1/8(木) 第7号

家庭教育支援の取組

園児も参加した「親楽」の開催！

12月5日（金）に育英幼稚園で親楽プログラムを実施しました。今回の親楽は、5歳児園児もワークに参加し、その後保護者同士で対話するという形でした。実際に親子でワークを体験することで、その後の話の中でも実際のこどもとのやり取り（話し方・聞き方）をふり返りながら対話できるので、大変活発な意見交換が展開されていました。このタイミングでの親楽を通して、卒園に向けて保護者同士のつながりをさらに深めていっていただきたいです。



参加者の感想

○こどもに伝わるように優しい声かけ、分かりやすい言葉で話ができるといいなと思いました。ついイライラしてしまうので、一呼吸おいてから接したいと思いました。

○一緒にワークを体験して、改めて大人の当たり前がこどもには当たり前とは限らないということを実感しました。これからは、こどもが理解できるように具体的にったり、こどもが分かるものに置き換えたりして伝えようと思いました。

公民館職員との連携「みんチャレ！公民館職員実践研修」開催！



東出雲公民館 山崎 祥子さん
「ひがしいずもトークカフェ」
～中学生と大人がつながる場づくり～
と題した、中学生と地域のゆるやかな関係づくりを通した人づくりについての実践発表でした。

イベントを通して、地域学校コーディネーターとの連携による学校とのつながりから今後の取組への可能性を見出していました。これからが楽しみです。

①関わりたくなる事業を企画・立案する力、②事業に巻き込み、主体性を高めるコミュニケーション力、③自身の取組を分かりやすく伝えるプレゼンテーション力の3つの力を高めることを目標に、5月下旬から3回の研修を通して各公民館の協力のもとで事業を実施し、実践発表会で報告しました。当日(11/28)の会場(江津少年自然の家)は、プレゼンと質疑・応答、参加者同士の交流で、活気づいていました。

乃木公民館 永田 太河さん
「中学生が主役の地域づくり」
～こなんフェスタ～ と題して
中学生が主体的にこなんフェスタに参画しながら、地域の多くの人の協力のもとイベントの大成功につなげていくという発表でした。
なかでもNPO法人KEYSの関わりが大きく、中学生にとってのあこがれとして、今後の人づくりの循環に大きな役割を担いそうです。

大口町交流事業「ウインターランド」姉妹都市大口町を訪ねて

市内の小・義務教育学校6年生15人が、12月6・7日の2日間、堀尾吉晴公生誕の地である姉妹都市・愛知県大口町などを訪問しました。歴史民俗資料館で大口町や堀尾吉晴公について学んだ後、8月に松江で交流した大口町の6年生11人と再会し、一緒に交流したり、創作活動をしたりしました。創作活動では、桜の木の間伐材に堀尾吉晴公の焼き印を施したキーホルダーづくりをして、思い出の一つとなりました。

参加した児童は、再会を喜んだり、「赤味噌」を使用した食文化に驚いたりするなど、大口町の歴史ある風情や人の温かさを学ぶ貴重な機会となりました。



松江東高校「MATSUE探求」成果発表会 in くにびきメッセ

12月19日(金)に、くにびきメッセ大展示室で盛大に開催された表題の会は、令和元年度から令和3年度にかけて文部科学省の「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の採択を受けて、「地域共創人」育成をめざして特色ある教育活動を推進してきた松江東高等学校の取組を多くの人々に発信しようというものです。

当日は、これまでの探求学習に関わってきた企業や団体、行政や一般の参加者が約50名と、東高の1・2年生の生徒、関係者約400名が一堂に会して活気ある発表会となりました。

発表会は奇数・偶数グループごとに15分間の発表・質疑応答を3セット行う形で、2年生の探求学習の成果をじっくり確かめることができました。参加者からの質問や感想も活発にあり、探求はさらなる進化・発展を遂げていきそうな期待であふれていきました。今回の発表がゴールではなく、新たな探究活動のスタートになってくれたらと願います。午後からは1年生と2年生の合同ワークショップもあり、探求学習のエッセンスやポイントを伝えたり、共に確認したりしていました。持続可能な形にして受け継がれる東高の探求学習に今後も期待します。



お問い合わせ先

生涯学習課（川神 拓人）

TEL 55-5288

FAX 55-5543

E-mail:s-kikaku@city.matsue.lg.jp



学校教育課

学び推進係（富谷 衡）

TEL 55-5341

FAX 55-5251

E-mail:manabi@city.matsue.lg.jp



バックナンバーは
こちらから